

きずな

2012年 4月19日

NO 880

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (TEL 62-6200)



2階和室のお茶席



市社協の久津間会長が挨拶



みんなで元気アップ体操



大震災の様子をDVDで

サンサン交流館で さくらまつりを楽しむ

4月3日から18日まで月曜日を除いた毎日、サンサン交流館で「さくら祭り」が開催されました。

市内の老人会などの高齢者が14ブロックに分けて招待され、約1,100人が参加し、演芸や賞品が当たるクジを引くなどして、一日楽しく参加者同士の交流を深めました。

この祭りは、昨年は大震災があり中止しました。今年は、震災当時のDVDを観たり、復興支援の募金活動に参加者は快く協力していました。

館内では、教室生の展示なども行われました。

写真は、14日の木之子と向町百齢会の招待日の様子。



子供神楽は大人気



豪華？賞品が当たるクジ



大黒様が福の種を手渡す



生花などの展示



田中釜での作品を展示即売



手編みのセーターなどが

森本議員のみ

介護保険関係の2議案に反対

平成24年2月議会で反対討論

井原市議会2月定例会が2月27日から3月22日までの間開かれました。このたびの議会で、介護保険料引き上げの議案と、引き上げた後の予算を組み入れた特別会計の議案が審議されました。

森本議員は、市議会最終日の22日に、この2議案に反対の態度を表明しました。森本議員以外は、この介護保険料引き上げ議案等介護保険関係2議案に賛成しました。

2議案に対する森本議員の反対討論の発言内容は次のとおりです。



質問席で質問する森本議員
(2月議会)

先ほどの委員長報告では「議案第12号平成24年度井原市介護保険事業特別会計予算」と「議案第30号井原市介護保険条例の一部を改正する条例について」は原案可決でしたが、私は次の理由で反対いたします。

「議案第30号井原市介護保険条例の一部を改正する条例について」の改正内容は、介護保険料を平均値で月額4100円を700円引き上げ、4800円にするというものです。

その結果「議案第12号平成24年度井原市介護保険事業特別会計予算」の歳入面で見ると、介護保険料収入が平成23年度、当初予算比で17.4%も増えており、保険料額では、1億1350万円もの負担増になっています。この点を見ても平成24年度分だけでも、関係市民に1億円以上もの大きな負担のしかかってくることになります。

介護保険料は、ほとんどの関係者は高いという気持ちであります。そんな中での引き上げであります。これら2議案の質疑の中で、私は、引き上げ幅を小さくするために、執行部がやろうと思えばやれる、一般会計からの繰り入れを提案しました。

また、その後、私が調査した県内の状況では、介護給付費準備基金のすべてを取り崩し、介護保険料を据え置いている自治体もあります。井原市でもそうすべきだと思います。

井原市民約44500人の実に36.3%にあたる16148人が、この引き上げの影響を受けることになります。これらの方々にできるだけ負担の軽減を考えるならば、先ほどいいました方法を講じて、介護保険料は据え置きにするか、できるだけ引き上げ幅を抑えるべきだと考えます。

特に、少ない年金だけで生活している方や、収入の少ないの方々にとっては大変な負担増であります。したがって、私はこの「議案第12号の平成24年度井原市介護保険事業特別会計予算」と「議案第30号井原市介護保険条例の一部を改正する条例について」の2議案に反対いたします。

「市民の声を聴く会」へご参加を

井原市議会は、昨年8月に市内13地区で、第1回「市民の声を聴く会」を開催しました。第1回「市民の声を聴く会」の参加者から、市政や議会に対する多岐にわたるご意見やご要望を聞かせていただきありがとうございました。

今年も5月に昨年と同じく市内13地区で、第2回「市民の声を聴く会」を開催させていただくことにしています。現在、各地区の関係者と日程等の打ち合わせをしているところです。

みなさまの地区で開催される第2回「市民の声を聴く会」にご参加くださいますと、昨年同様、出席議員と意見交換をしたり、市政や議会に対するご意見・ご要望等お聞かせください。